

カイエー共和コンクリートの擁壁は JIS II 類製品

L型擁壁・逆L型擁壁（フラット製品及び勾配製品）

受渡業者間の協議（契約書や発注書等）を経て、弊社安中工場で製造されたL型擁壁・逆L型擁壁（フラット製品及び勾配製品）は JIS II 類該当品として JISマークが押印されて出荷されます。



自社開発をした大型擁壁を製造する工場として『JIS II 類認定工場』をいただきました。



JIS A 5372 RC製品 II 類

従来の附属書によって標準仕様を規定されたRC製品（I類）と異なり、受渡当事者間で詳細仕様を取り決める自社開発製品に対して与えられるJIS認定をII類という。

JIS I 類認定工場との違い

- ① JISU形・道路側溝等の小型製品ではなく、H=3.5mまでの大型擁壁を製造する為の設備・生コンの管理・工程管理で審査を受けております。
- ② 製品の受注生産・設計システムも審査を受けております。以上の項目をすべて審査してJIS II 類認定工場が与えられます。

JIS 擁壁のメリット

- 現場納入時に発注者の受入検査を省略することができます。
- 製造業者での材料検査(立会検査)を省略することができます。